

# 育成モノづくり人材

Vol. 85

## 仙台高等専門学校

仙台高等専門学校は、企業との国際化に対応し、世界で活躍できるエンジニアの育成に力を注ぐ。学べる分野は電気

や機械、ロボット、情報技術、建築など幅広い。



福村校長

機械系の学生が学ぶ創造教育センター。ここでは木型製作から鋳造、鍛造、機械加工などモノづくりの基本となる設備が集まる。本科3年の工作実習で

## 世界で活躍狙う複合教育

は、グループでスターリングエンジンを使つた卓上サイズの車を製作して速さを競い、技術力とチームワークを育んでいる。ITの進化で技術領域

【DATA】▷校長＝福村裕史氏▷所在地＝仙台市青葉区、宮城県名取市▷学科構成＝〈本科〉総合工学科（Ⅰ類）情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース（Ⅱ類）ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース（Ⅲ類）建築デザインコース（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類コース共通）応用科学コース〈専攻科〉情報電子システム工学専攻、生産システムデザイン工学専攻▷学生数＝本科1453人、専攻科158人▷主要設備＝レーザー加工機、3DCAD/CAM、電波無響室など▷主な進路＝出光興産、東京ガス、セイコーエプソン、東北大学、北海道大学など



モノづくりの基本となる設備をそろえた創造教育センター

唯一、科学技術振興機構（JST）の「ジュニアドクター育成塾」に採択されるなど、未来の科学者育成に一役買っている。日本のモノづくりを支える優秀な人材を輩出する役割を担う仙台高専。20年度には数学や物理に秀でた学生を集める「応用科学コース」を開設する。（仙台・苦瓜朋子）（金曜日に掲載）

集」に掲載された。豊かな国際色も特徴の一つ。韓国やフィンランドなど5カ国9校と学術交流協定を結び、教員や学生の派遣と受け入れを毎年実施する。内向き志向の若者が増える中、「海外に出ることに積極的な学生が多い」（同）。ランドなど5カ国9校と学術交流協定を結び、教員や学生の派遣と受け入れを毎年実施する。内向き志向の若者が増える中、「海外に出ることに積極的な学生が多い」（同）。